

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和4年8月8日(2022.8.8)

【公開番号】特開2021-22539(P2021-22539A)

【公開日】令和3年2月18日(2021.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2021-008

【出願番号】特願2019-140108(P2019-140108)

【国際特許分類】

H 01 R 12/72(2011.01)

10

H 01 R 13/64(2006.01)

【F I】

H 01 R 12/72

H 01 R 13/64

【手続補正書】

【提出日】令和4年7月29日(2022.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

図1及び図2を参照すると、ベース100の軸受部140とカバー200の軸部210は、ヒンジ機構300を構成している。図1に示されるように、ヒンジ機構300は、前後方向において、ベース100の後端104よりも前端102に近い位置に設けられている。具体的には、軸部210が軸受部140に夫々受容されている。換言すると、カバー200は、ベース100に対してヒンジ機構300により取り付けられている。これにより、カバー200は、ベース100に対して開閉可能であると共に前後方向において所定の範囲内で移動可能である。図1及び図2に示される状態においてカバー200は、開いている。カバー200は、その開いている状態から図8に示される状態を経て閉じられる。その後、カバー200を前後方向において後方に移動させて、図9に示される状態とする。このとき、カバー200の被ロック部230は、ベース100のロック部170の下に位置する。これにより、カバー200は、閉じた状態を維持することができ、意図せず開いてしまうことを抑制することができる。

30

40

50